

Storiez

ストーリーズ

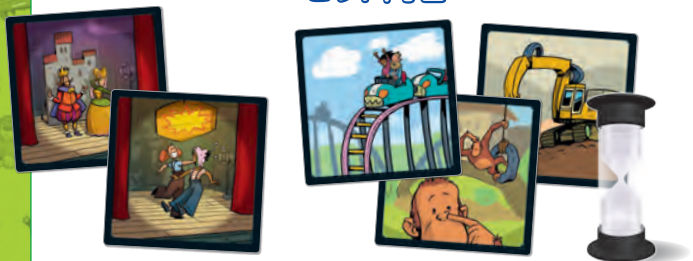
•アイデア: Jürgen Heel •デザイン: Jan Bintakies

人数: 2~5人

年齢: 8才から

時間: 約15分

セット内容



テーマカード: 10枚

場面カード: 50枚

砂時計: 1個
(約90秒)

ゲームのアイデア

おかしな物語や面白い物語をどんどんつくっちゃえ。クレイジーなお話大歓迎!

自分の順番が来たら好きな時に「チャレンジ」!!

すると、他のプレイヤーはみんな協力しながら、順番通りに場面カードの絵柄を答えていきます。

ゲームの準備



テーマ

場面

テーマカードと場面カードをそれぞれ別々に裏向きでよく混ぜ2つの山札として机の中央に置きます。砂時計は場の近くに置いておきます。

遊び方

プレイヤー全員で一緒に物語を作っていきます。最年長のプレイヤーが、テーマカードの山札から一番上のカードをめくり、その絵に合ったテーマを決めて、みんなに伝えます。

(例: “ラブストーリー”など)

順番にテーマに沿ったお話を場面カードの絵柄を取り入れながら、繋げていきましょう。最年長のプレイヤーが場面カードの山札から一番上のカードを1枚めくり、物語のスタートカードとして表向きでその横に置きます。



昔々パリでファーストキスをしている時に...

時計回りに順番を交代し、自分の順番がきたら下記の2つから1つを選択します。

- a) 物語を続ける
- b) 終了する

a) 物語を続ける

新しい場面カードをめくり、前の場面カードの上に重ねます。そして前のプレイヤーのお話と繋がるように場面カードの絵柄を取り入れたお話を考えて話しましょう。



夢中になりすぎて、思わずサメのような鋭い歯で彼の唇を噛んでしまいました。

順番にお話を進めながら、めくられた場面カードを覚えていきましょう。

b) 終了する

他のプレイヤーがこれまでの場面カードを記憶出来ていないと思ったら、場面カードの場札を全て裏返して、自分の手元に隠してお話作りを終了して「チャレンジ」します。

もう覚えていないはず!!



最後の場面カードをめくった時も、お話作りを終了します。

「チャレンジ」

お話作りを終了したプレイヤーが「チャレンジャー」となり、他のプレイヤーは全員で、めくられた順番通りに場面カードの絵柄を答えていきます。

「チャレンジャー」が砂時計をひっくり返すとスタートです。

最初の場面カードが何だったかを他のプレイヤーは全員で相談しながら答え、一番上のカードをめくって確認します。正しければ次のカードを答えていきます。



カードの獲得

砂時計が落ちきるまでに**全ての場面カード**をめくられた順番通りに正しく答えられると、**他のプレイヤーの勝ち**となり、そのラウンドでめくった場面カードから**各自1枚ずつ**もらえます。

時間内に答えられなかったり、間違ってしまうとチャレンジャーの勝ちとなり、めくった場面カードから**2枚**もらえます。

余った場面カードを裏向きでよく混ぜ、次のラウンドを開始します。先のチャレンジャーから始めます。

ゲームの終了

一番早く5枚の場面カードを集めたプレイヤーがゲームの勝者です。同点の場合は複数の勝者とします。

バリエーション

絵柄だけでなく、お話も一緒に思い出しながら答えることにすると難しくなります。

テーマカードを使わずに自由にお話を作ってみよう
どんどんおもしろいお話もできてくるよ!

By Jürgen Heel



輸入販売元:株式会社ブラザー・ジョルダン社
〒631-0012 奈良県奈良市中山町1512-1
TEL:0742-40-4048 www.brjordan.com

